

2月27日午後4時の時点での作成です。首相による休校要請の報道前の作成であることをご了承ください。

学校教育目標 「元気な子」「考える子」「仲良くする子」



上高田小だより

令和2年3月号
発行 令和2年3月2日
中野区立上高田小学校
校長 小池隆一
児童数 184名
卒業生総数 14459名

最後の学校だより

上高田小の学校だより、開校から通算で第何号になるのだろうかと思いを馳せました。現在は年間11回、九十余年を単純にかけ算すると千号に近い数になるのでしょうか。或いは、なかなか発行し難い時節の影響を受けて、千回よりも少ない数でしょうか。逆に、お伝えすることが多く、今よりも多い頻度で発行する時期があったのでしょうか。



校長 小池 隆一

会や保護者の皆様の上高田に寄せる思いを感じ続けてきた2年半でした。

左は、新設される新校のメモリアルルームに残される予定のパネル写真です。通常は桜が背景となる写真が多いそ

うですが、上高田は正門から2本ヒマラヤ杉が入るカットで、(印刷では分かりにくいですが)青空に校歌の歌詞が描かれています。

上高田小学校は、大正14年5月12日、東京府豊多摩郡野方町に野方尋常高等小学校の仮教場として開設されて以来、昭和・平成そして令和の時代に、この上高田の大地に歴史を刻んできました。右上の卒業生総数に、今年度の6年生を加えると、14,487名の卒業生を送り出すこととなります。今も校長室には「日本放送協会 教育音楽協会 共同主催 全国唱歌ラジオコンクール小学校の部 第一位」の二つの賞状が掲げられています。

中野区教育委員会は、平成25年3月に「中野区立小中学校再編計画(第2次)」を策定しました。この計画に基づき、上高田小学校と新井小学校は統合し、新たな歩みを始めます。私が着任した平成29年の夏より、統合委員会が始まりました。15回の委員会を重ね、新校開校へ向けて協議を重ねてきました。地域社

本来でしたら、最後の学校だよりとして長き歴史を振り返り、御礼を申し上げる号としたいのですが、先週半ばより新型コロナウイルス対応が続いています。保護者会の原則中止、卒業を祝う会や、1/2成人式の保護者の参加なし等々急な変更をお願いしております。関連する続報として、区内卒業式の規模・時間縮小の一環として、来賓が列席しない可能性があるとの情報が入りました。閉校式も同様の可能性とのこと。上高田最後となる閉校式に、地域のご来賓の皆様にご列席いただけないとしたら、とても残念なことです。

これまでの90年をこえる歴史をもつ上高田小学校を支えてくださった全ての皆様に深く感謝申し上げます。これからも、この上高田の大地で育つ子どもたちのために、引き続き学校と社会が手を携えていくことをお願い申し上げます。